

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

○ 基層講究

健康福祉学の基礎的な理論と方法を修得させるとともに、ライフサイクル全般における対人援助に関する深い知識の修得を目指す科目群である。

○ 専門講究

豊かな生活を支えるために必要な、健康福祉学を構成する「社会福祉領域」「看護領域」「栄養領域」のいずれかにおいて、高い水準の専門知識と研究・分析能力を確立させるとともに、総合的・学際的（複眼的）な視点を育成するために構成されている。

1 健康福祉理論系

健康福祉に関する諸課題を、多面的・総合的な視点から、論理的・理論的に検討する科目である。

2 健康福祉実践ケア系

健康福祉に関する諸課題を、実践的に検討する科目である。

○ 特別研究

基層講究、専門講究を修得し、新規かつ独創的な問題視座から、外部評価に耐える博士論文を作成するとともに、自立した研究能力を育成していく科目である。